

一般社団法人 日本自動車部品工業会 会員各位

一般社団法人 日本自動車部品工業会
生産環境部会 工場用化学物質分科会

「改正安衛法対応 化学物質リスクアセスメント説明会」開催のご案内

拝啓、平素は当工業会の環境活動にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知の通り労働安全衛生法が改正され、2016年6月1日から化学物質に関して作業者に対するリスクアセスメントが義務付けられております。厚生労働省は事業者が化学物質のリスクアセスメントを行うための評価支援ツールとしてコントロールバンディング法を提供しており、このツールを利用している会員の方もいると思います。

しかし、ご経験された方もいるかと思いますが、このコントロールバンディング法は定性的評価のため評価に手間がかからない反面、詳細な作業環境を反映できないことにより過大な評価結果（安全側〔高リスク〕判断）になる傾向があります〔例：実験室で微量に使用する薬品について、原料の代替化、工程の密閉化せよ！という評価結果となる〕。

今回、日本化学工業協会（日化協）より、このコントロールバンディング法の短所を補うことができる定量的な評価支援ツール BIGDr. Worker の紹介を受けました。「専門家でない方でも簡単に操作できるように開発された」ということで、工場用化学物質分科会メンバーでトライした結果、使いやすい評価ツールと判断し、会員の皆様のお役に立つと考え説明会を計画いたしました。

本説明会は厚生労働省が後援し日化協が全国で実施しているセミナーの内容を、部工会向けにアレンジした内容となっています。化学物質リスクアセスメントの基礎から、BIGDr. Worker の使い方、コントロールバンディング法と BIGDr. Worker を比較評価した結果について、実例を用いて説明いたします。

法的実施義務のある化学物質リスクアセスメントの課題を解決する糸口のひとつになると思いますので、多くの会員企業の皆さまにご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、法規対応に関する内容であるため、会員各社の仕入先様へ本開催案内を展開いただき、参加いただくことも可といたします。

敬具

記

1. 開催日時・会場

| 会場 | 日時 | 場所、最寄り駅、アクセスマップ |
|-------------------|--|---|
| 名古屋 (定員 150 名) | 2017 年 11 月 17 日(金) 10:00~15:30 受付開始: 9:30 | 名古屋国際センター「別棟ホール」(地下鉄桜通線・国際センター駅) http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/aramashi/nicaccess |
| 東京 (定員 150 名) | 2017 年 12 月 13 日(水) 10:00~15:30 受付開始: 9:30 | 東京ウィメンズプラザ「ホール」(東京メトロ・表参道駅、JR・渋谷駅) http://www1.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp/outline/tabid/136/Default.aspx |

2. プログラム

講義 1. 化学物質の管理と改正安衛法

講義 2. リスクアセスメント概要

講義 3. 「危険性」のリスクアセスメント

講義 4. 「有害性」のリスクアセスメント

講義 5. BIGDr. Web サイトの使い方

講義 6. リスク評価支援ツール BIGDr. Worker の使い方

3. 申込み要領

対 象 者 : 労働安全、化学物質リスクアセスメントの責任者・担当者

参 加 費 : 無料

申込み方法 : <https://www.japia.or.jp/seminar/seminar1/S171117.html>

締め切り : 名古屋会場 2017年11月10日(金)必着

東京会場 2017年12月6日(水)必着

※人数が定員に達した場合は締め切らせていただきますのでお早めに申し込みをお願いします

問 合 せ 先 : JAPIA 技術部 加藤 kato-takumitsu@japia.or.jp

以上